

うれしいこと、一緒に。

地域に貢献し、
地域とともに未来へ歩み続ける
「もりしん」を目指して



皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から杜の都信用金庫をご支援・お引き立て賜りまして、誠にありがとうございます。

当金庫の経営姿勢、財務状況等を皆様によりわかりやすくお知らせするために、今年もディスクロージャー誌「杜の都信用金庫REPORT 2020」をお届けいたしますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

平成31年度は、「地域社会発展のために設立された地元の信用金庫」としての原点を踏まえ、“うれしいこと、一緒に。”を合言葉に、お客さま本位の金融商品・サービスのご提供をはじめ、社会貢献や文化活動等にも積極的に取り組んでまいりました。その結果、地域の皆さまの力強いお引き立てに支えられまして、おかげさまで業績も順調に推移し、当期純利益も11期連続で黒字を確保することができました。

さて、令和2年度は、3か年にわたる「第5次中期経営計画」の総仕上げの年となります。足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済・生活環境も厳しさを増しておりますが、地域やお客さまとのコミュニケーションの深掘りを“深化×進化(しんか)”させ、より充実した金融サービスのご提供に努めるほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられたお客さまの支援にも積極的に取り組み、地域の皆さまのお役に立ってまいりたいと存じます。

引き続き、“うれしいこと、一緒に。”を合言葉に、「地域に貢献し、地域とともに未来へ歩み続ける“もりしん”」を目指し、お客さまとの信頼関係のもと、全役職員が一丸となって豊かな地域の未来の共創に向けて取り組んでまいりますので、より一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和2年7月

杜の都信用金庫

理事長 星 倫市